

遠賀町起業支援施設
PIPIT機関誌

ピース PIPS

2020.March

第6号

あなたのカナエルをカタチに



●巻頭特集

輝く女性たちの発信力!

～広報力でビジネスチャンスをつももう!～



輝く女性たちの発信力！

あなたが起業を目指して、さまざまな課題をクリアし、晴れてビジネスをスタート！という際に、忘れてはならない重要なことがあります。それは、お客様に自分／自社を知ってもらうこと、つまり広報です。

「知られていないことは、存在しないことと一緒にです。」これは、マーケティングでよく言われる言葉で、広報の重要性を端的に言い表しています。自分はそのようなコンセプトを持ち、どんなサービスを提供できるのかをわかりやすく伝え、知ってもらうことで、お客様を獲得でき、初めてビジネスのスタートラインに立つことができるのです。

また、一度お客様になっていただいた方に引き続き顧客となっていただく、ということもビジネスにおいては大事なことです。そこでも、広報は大きな力を発揮します。

チラシの配布や新聞などの印刷物に広告を載せるというのは、古くから使われてきた広報の手法ですが、今は、インターネットを使って、お金をかけずに多くの方に知らせることができる広報ツールも多種多様にあります。

そこで今回は、町内外で活躍されている女性が、さまざまな広報ツールをどのようにビジネスに活用されているのかをご紹介します。皆さんもご自分に合った広報ツールを見つけて、ご自身のビジネスをより効果的に発信・発展させて行きませんか？

広報力でビジネスチャンスを掴もう！

「瞬で伝えられるツール」だからこそ丁寧を作る



スマホカメラだけでハイクオリティな写真を撮り、Instagramフォロワーも3万人を超えるサカエ氏。自身のページに写真を載せるだけではなく、大手企業のInstagramのコンサルティングやオンラインコスメ商品の魅力プロデュース、スマホ写真講座など幅広く活躍されています。Instagramの事業への活用は注目されていて、セミナーも告知早々に満席となりました。



Instagramは写真が主体なので、「瞬で伝えられるツール」です。だからこそ、ただ「いいね！」やフォローを増やすだけでなく、その先のビジネスにしっかりと繋げて行く工夫が大事です。



Instagramマー
サカエ テイコ氏

私がクライアントから依頼を受けた際には、「奇跡の1枚」が撮れるまで500枚以上の写真を撮影します。写真に統一感を持たせることや、思いが伝わる文章を意識し、キャプションに力を入れるテクニック、プロフィールをわかりやすくすること、お客様がコンタクトしやすいようにきちんと導線を作ることも重要です。また、毎日の投稿や返信、他の人の投稿に積極的に「いいね！」をするなど、毎日の地道な積み重ねも大切です。

「SNSを上手に使うほど、ビジネスは面白くなります！」

インスタID @inst_teiko41

『いいね!』やフォロワーをホームページに誘導するように「プロフィール」を工夫しています。

トータルビューティーサロン 経営

♡ 柴田 麗子さん



個別相談を受けました!

Hollyhock Beauty
(ホリホックビューティ)

Instagramは個人とサロンで2つのアカウントを使い分けています。それぞれの「プロフィール」欄に、自分の持つ資格や技術、サロンの雰囲気なども丁寧に書くことで、「Instagramからサロン」のホームページへの訪問件数も増え、ビジネスに繋がる導線を引くことができました。



インスタID @hollyhock_beauty

ブランドと個人、2つのInstagramアカウントでファンを広げています。

ファッションデザイナー

♡ 丸家 梢さん



marun..
(マルン)

ブランドアカウントではカメラマン撮影の写真をギャラリーのようにアップし、個人アカウントでは、作品を作る過程や子どもとの日常などもアップしています。私の「人となり」を知ってもらうことで、作品にも興味を持っていただけるので、2つのアカウントの相乗効果を感じています。



インスタID @marun2012

ブログやホームページがあっても、Web集客に、Instagramは外せません。

あんこのお菓子教室 主宰

♡ 長浜 有香さん



個別相談を受けました!

Atelier Anchante
(アトリエアンシャンテ)

Instagramは質感や立体感が感じ取れるもの、明るくカラフルでコントラストもはっきりした写真を意識したら、着実にフォロワー数が増えてきました。また、問い合わせ先をDMに統一し、プロフィールのリンクをホームページにして導線を整備したら、問合せの件数も増えました。

※DM=Instagramのダイレクトメッセージ



インスタID @atelier_anchante

Instagramで全国から注文が来るようになりました!

ハンドメイド作品の製作・販売

♡ 内藤 瑞保さん



handmade me
(ハンドメイドミー)

Instagramを始めたことで、新規のお客様の目に触れる機会が増え、そこからリピーターが増えました。現在は9割以上がリピーターです。Instagramの投稿がダイレクトに売り上げに影響するので、なるべく平日は投稿するように心がけています。



インスタID @mimishanti.me

お客様の思いに寄り添える仕事をするために、
等身大でできる規模で。

洋菓子の製造・販売

♡ 下池 里絵さん

菓子工房 gateau soeur
(ガトースール)



少なくとも週1回は、
Instagramで発信して、
Facebookにも連動させて
います。新規の方は、ほ
ぼInstagramから、常連の
方も「季節のショートケーキは何だろう？」とチェックされ
て、「Instagramに掲載↓見る↓来店される」効果を
実感しています。



インスタID @soeur9191

作品と作者は不可分なもの。
それを伝えるのはアナログの力です。

和の作家(御朱印帳・アクセサリ等の製作・販売)

♡ 田中 美和子さん 和to縁 わとえん



少し大胆な言い方を
すると、「作品は誰にで
も作れる、重要なのは
『誰が』作ったのか」。デジ
タルは入り口でしかあり
ません。Instagramやブログできっかけができれば、対面し
て、ものを創るストーリーと私自身のことを作品と一緒に
お客様に紹介しています。



インスタID @watoen88

何をしたいかで

SNSを選ぶのが大事です。

ママの社会参加支援のためのコミュニティづくり

♡ 高田 葉子さん

ママの応援プロジェクト
『ゆるママ』



マルシェ出店などを視
野に入れたものづくり
教室や、アロマ教室など
を開催し、子育てママた
ちのスマートフォンへの
きっかけづくりを支援しています。そこで、参加者同士の
交流や情報交換が比較的しやすいFacebookページを使っ
ています。



『ゆるママ』Facebookページ

チラシや車内広告など、
ご高齢の方々に届く方法で。

高齢者バックアップサービス

♡ 関口 智子さん

SOSマルシェ
(エスオーエスマルシェ)



地域に暮らす高齢者
を対象にした地域密着
型のビジネス(※詳細は
P6参照)なので、手に
取りやすいチラシのポス
ティングや口コミ、交流会など人の集まる場所での積極的
な声掛け、また、コミュニティバスの車内広告などを利用し
ています。



コミュニティバスの車内広告



過去の開催イベント

令和元年6月から令和2年1月までの開催イベントです。
詳しい内容はホームページに掲載しております。ご覧ください。

10/24
開催

第27回 PIPIT交流会

「食と農のよろこびをつなぐ起業家たち」

登壇者 早瀬 憲一 氏
(有限会社緑の農園 代表取締役)
高尾 皓皖 氏・高尾 眞理枝 氏
(九州ふるさと村)
佐々木 晋 氏
(料理研究家 ささキング)



詳しくは…

6/27
開催

専門家による個別相談会

「中小企業診断士による『あなたのアイデアをビジネスで実現するための個別相談会』」

講師 廣門 和久 氏
中小企業診断士、合同会社シェアリング 代表社員、クラウドファンディングコンサルタント® (株式会社クラウドファンディング総合研究所認定)



詳しくは…

11/26
開催

福岡県「創業+応援くらぶFUKUOKA」× 第28回 PIPIT交流会

「女性起業家がつくる『女性が輝く』ビジネス」

登壇者 香川 裕子 氏
(キレイ堂株式会社 代表取締役)
中澤 日香里 氏
(株式会社ACTLAND 代表取締役)
高倉 朋子 氏
(ブルーバースデザイン株式会社 代表取締役、
& LOCALS 店主)



詳しくは…

7/5
開催

遠賀町起業支援ワークショップ

「『令和の時代に、 営業ツールも一新しよう!』 ～名刺の専門家 福田剛大氏による 名刺の作り方ワークショップ～」

講師 福田 剛大 氏
(仕事の取れる名刺の専門家)



詳しくは…

1/29
開催

第30回 PIPIT交流会 (遠賀信用金庫・遠賀町商工会との協働企画)

「おんがの起業家たち!!」

登壇者 松永 達也 氏
(株式会社 T's PROJECT 代表取締役)
有松 位 氏
(ピッツェリア カントナータ 代表)
小役丸 敏幸 氏
(株式会社グラノ24K 取締役、
ぶどうの樹 岡垣ワイナリープロジェクト統括)



詳しくは…

8/29
開催

第26回 PIPIT交流会

「人や地域の可能性や喜びを『音楽・アート・デザイン』で掘り起こす起業家」

登壇者 樋口 聖典 氏
(株式会社BOOK 代表取締役社長)
崎山 香王里 氏
(NPO法人アートもん 代表理事)



詳しくは…

第4回 遠賀町ビジネスプランコンテスト

応募総数21件
第2次審査会(11月25日開催)
表彰式(1月16日開催)

詳しくは...



今回もたくさんのご応募をいただきました。

第1次の書類審査、第2次のプレゼンテーション審査の結果、3組の受賞者が決定し、1月に行われた第29回 PIPIT交流会において、表彰式を行いました。

ここでは、受賞された方々のビジネスプランをご紹介します。

👑 グランプリ (一般の部)

金田 淳二氏

遠賀屋糍(こめのはな)

プラン名

『遠賀産米粉のスイーツ専門店』

地元からお米の消費を拡大していくことで、減りつつある田んぼを守ろうという想いから、遠賀町産米『夢れんげ』と赤しそを使ったスイーツを、地元遠賀高校の生徒と連携し開発。『乙女ころ』というブランドで軒下販売からスタートしていくプラン。



受賞者の皆様



表彰式の様子



第2次審査会の様子

●受賞者ミニインタビュー

米粉を皆さんに広く知っていただき、需要を拡大したいという思いで応募しました。アドバイザーとの面談を通して、5W2H(いつ、どこで、だれが、だれと、どのように、何を、いくらで提供する)が具体的になり、事業計画を作り上げました。

現在は、計画を実行する段階に来ていて、米粉スイーツを自店のメニューに加えて改良を重ね、春先には商品として催事等で販売を開始する予定です。賞をいただいたことがさらに励みとなり、「実践あるのみ!」との想いです。今後、遠賀の米粉の麺と加工品があることを知ってもらうため、それを通じて日本の田んぼを守っていくために頑張ります!





👑
特別賞
遠賀町長賞

関口 智子氏 SOSマルシェ

プラン名

『遠賀町発、困った時はお互い様！
私のできることde代行サービス』

買い物、朝ご飯配達など、高齢者の方が困っていることを代行サービスとして提供するプラン。「高齢者にとつて面白く楽しい町になるような企画を創りたい」と今の代行メニューにとどまらず、ニーズと思いをマッチングさせて発展させていく。

👑
特別賞

輝く未来のビジネスプラン賞

中島 誠氏

プラン名

『地域包括ケアシステム実現へ向けた人材育成事業の創業』

介護業界の慢性的な人材不足を解消し、需要が高まる職員の育成と誰もが介護の仕事に携われるような社会を目指すため、介護とITの基本的スキルの研修など、座学から実習まで一貫した教育の「場」を提供し、就業機会をサポートするNPO法人を設立するプラン。



●受賞者インタビュー

当初は、「自分の活動を知ってもらえる良い機会」という程度の気持ちで応募したのですが、PIPIのアドバイザーと何度も面談するうちに、ぼんやりとしたアイデアが具体的になり、ブラッシュアップされて、プランに説得力が出てきたと感じました。

受賞後は、SOSマルシェのサービスを知っていたために、さっそく遠賀町のコミュニティバスの車内広告を申し込みました。また、地域の皆さまに「この人に相談すれば何かいいことがある。何か楽しくなる。」と思っていただけに、『いきいきライフプロデューサー』という肩書もつくりました。将来は、遠賀のシニアのアイドルになりたいです！

●受賞者インタビュー

60歳を過ぎて、介護者不足や高齢者の孤独などの社会的課題を今まで以上に「自分事」として捉えるようになりました。そんな時、たまたまコンテストのことを知り、頭の中の考えを整理してみようと軽い気持ちで応募しました。

ところが、1次審査に通り、2次審査のプレゼンテーションでは現実感が出てきて、「ここまで来たらご縁がある、どっか腰を据えてやっつこう！」と決めました。

今後は、プラン実現のための調査や、行政や社協、介護福祉施設などに出向いて情報収集などを行っていきたいと考えています。



キラキラPIPITさん

手もみ屋てもにゃん おんが店

松尾 啓太さん



高校生の頃からずっとお世話になって来た遠賀町での起業を決めました

松尾さんは、令和元年8月にPIPITで起業相談をされ、11月に遠賀川駅前商店街にリラクゼーションサロンをオープンされました。

「高校生の頃からずっとお世話になっていた『いのくち輪業』のある町、遠賀町で！」との思いで出店場所を選ばれ、内装も自ら手掛けられています。

その『いのくち輪業』さんは二軒隣にあり、開店の際にもアドバイスやサポートをしてくださったそうです。「町の活性化にも貢献して、将来は他の業種のお店もチャレンジしていきたいです。」と話されました。

遠賀町起業支援施設PIPITをぜひご利用ください！ ☎093-293-2616

◆ 起業相談 ◆

皆さまの起業に関する相談に、PIPITのアドバイザーが応じます。
より専門的なご相談については、別途、専門家相談会にお繋ぎできる場合もございます。まずは、お気軽にご相談ください。

◆ 施設利用 ◆

起業支援の目的で施設を貸し出すこともできます。ご相談ください。
ぜひ皆さまのチャレンジにご活用ください！



交流ラウンジ
最大収容約30人



ちゃんこ部屋
最大収容約15人



ミーティングルーム
最大収容約10人



詳しくは…

◆ レンタルオフィス ◆

個室、シェアオフィス

Pオフィス 入居者募集中！



24時間利用可能なレンタルオフィスとして、審査を受けて利用することができます。
気になる方は、まずはお気軽に見学にお越しください。
詳しくは…



詳しくは…



◆ 閲覧棚 ◆



PIPIT交流ラウンジにある木製の棚『閲覧棚』に、チラシや商品などを展示し、あなたの事業をPRしてみませんか？



詳しくは…

☐発行所
遠賀町起業支援施設PIPIT
〒811-4307
福岡県遠賀郡遠賀町遠賀川一丁目6番5号
☐発行人 遠賀町
【メール】 info@pipit-onga.jp
【HP】 https://pipit-onga.jp/



ホームページ



Facebook



Instagram



メールマガジン

